

本校体育館で、和太鼓演奏家の三好大地氏をお招きし、先輩講話を行いました。三好氏は伊吹島生まれの第5回卒業生で、卒業後は会社勤め、独立し社長業ののち、38歳で「太鼓打ちになる！」と決意し、技と心の鍛錬を続けられ、現在は兵庫県篠山市を拠点に全国はもとより海外でも演奏活動を行っています。

腹の底に響く太鼓の重厚な音と心に響く三好氏の言葉に、生徒たちは時のたつのを忘れ、素晴らしい時間と空間を大先輩と共有していました。



